



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会

菊川地区安管協会の活動紹介

「交通死亡事故現場診断」を実施（令和3年7月中）

菊川地区安全運転管理協会では、地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を目的に、この7月中に管轄警察署の「交通死亡事故現場診断」に参加し、今後の事故防止対策を協議しました。

【 菊 川 地 区 】

7月14日(水)、菊川警察署の呼び掛けで、牧之原警察署、菊川市役所及び牧之原市役所、袋井土木事務所、地元自治会、安協菊川地区支部及び牧之原地区支部等交通関係団体と菊川地区安全運転管理協会から会長及び事務局長と本年度安全運転管理推進事業所の「菊川市消防本部」から2人が参加し、合計25人により

6月28日(月)の午前、菊川市牧之原地先の県道で発生した交通死亡事故（軽四乗用車と自転車との衝突事故、自転車で走行中の73歳男性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は信号機のないT字路交差点で、菊川市と牧之原市の市境であるため、警察署や市役所、交通安全協会については、菊川市及び牧之原市両市の関係団体から担当者が参加して、現場診断及び事故防止対策を協議した結果、

- 県道の通行車両は速度を出しやすいため、スピード抑止の注意喚起
- 市道側の交差点手前が建物で見通しが悪いため、通行する際の注意喚起
- 自転車、歩行者、ドライバーに対する交通安全広報を関係団体で実施

などの意見が出され、今後の交通安全活動に反映させることとしました。



【事故状況の説明など現場診断の様子】



【再発防止対策について意見発表】